

カリキュラム				
コースコード：25-601				
タイトル	ケースで学ぶ！経営力再構築伴走支援研修			
研修のねらい	環境変化が激しく、不確実性が高まる時代においては、企業の「経営力そのもの」が重要となり、企業自らが柔軟に自社を変革させていく「自己変革力」を高める必要があります。本研修では、経営者が本質的な課題に気づき、経営改善・成長のためになすべきことに腹落ち・納得し、能動的な行動につなげる伴走支援について、実際の伴走支援事例を基にしたケース演習を通じて、対面型で実践的に学びます。			
研修の特徴	・経営力再構築伴走支援モデルの三要素、フレームワークを学びます。 ・経営者に寄り添い、課題設定型の的確な支援を行うためのスキルを磨きます。 ・実際の伴走支援事例を基にしたケース教材を用い、支援の進め方について実践的に学びます。			
対象者	中小企業・小規模事業者の支援者 （支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家）	定員	30 名	
		研修期間/時間数	2026年1月29日(木)～30日(金)	
			2 日	12 時間
		会場	中小企業大学校瀬戸校 1 階 PC実習室	
受講料	22,000 円			
科目構成				
日付	時間	科目	内容	講師
1/29 (木)	9:40～10:00	開講式・オリエンテーション		
	10:00～12:30 13:30～17:00	経営力再構築伴走支援の基本的な流れ	経営課題に応じた支援手法（技術的問題、適応課題）、プロセス・コンサルテーションの考え方を理解します。	楓総合コンサルティング 代表 山崎 泰央
			経営力再構築伴走支援モデルのフレームワーク、支援の進め方について学びます。 ・事業者と接する前 ・事業者・支援者双方の理解 ・伴走支援の開始 ・気づき・腹落ちの促進 ・内発的動機づけ ・課題解決 ・フォローアップ	
	17:30～18:30	受講者交流会	受講者相互の情報交換と交流を深めていただく懇親会	
1/30 (金)	9:00～12:00 13:00～16:00	事例研究（演習）	経営力再構築伴走支援プラットフォームに掲載している事例を用い、伴走支援の効果的な進め方、留意点を学びます。	
	16:10～16:20	閉講式		
講師氏名		略歴		
山崎 泰央 （やまざき やすお） 楓総合コンサルティング 代表		大手ベーカリーチェーン「ドンク：DONQ」にて、商品開発、販売促進、広報 P R、店舗開発などの業務を幅広く担当。独立後は、飲食・パン・洋菓子企業を中心に、創業、多店舗展開、販売促進などの支援を実施。またフランチャイズ支援も数多く実施。本部構築を検討している企業や、加盟を検討している事業者に対してアドバイスをを行っている。		